

がん感染症疾病対策課感染症対策係
 担当 中山 長藤
 直通：092-643-3597
 内線：3066

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和6年第49週（令和6年12月2日～令和6年12月8日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

- 第49週は、インフルエンザの定点医療機関あたりの報告数が20.30と前週に比べて約1.78倍に増えており、今後の動向に注意が必要です。本疾患は、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、全身倦怠感等の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。これらの症状が現れた場合は、早めにかかりつけ医等の医療機関に電話で相談しましょう。また、感染予防及び拡大防止のため、手洗いの励行、適切なマスク着用、咳エチケット等に努め、十分な休養とバランスのとれた食事摂取を心がけましょう。詳細は、福岡県HP「インフルエンザの流行状況についてお知らせします（注意報の基準値を超えました）」（<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/flu-2024-2025.html>）をご覧ください。
- 福岡県感染症情報ホームページ（https://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/）では、感染症発生情報、病原体検出情報などをご覧になれます。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	14	834	257	14,717
腸管出血性大腸菌感染症	3	163	54	3,579
E型肝炎	1	8	6	481
レジオネラ症	2	70	46	2,261
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	4	140	42	2,077
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	63	17	1,774
侵襲性肺炎球菌感染症	4	102	45	2,203
梅毒	18	823	187	13,511
百日咳	10	176	139	3,349

■ 定点把握疾患報告数

警報レベル

注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	319	1.61	1.46	11,945	2.42
インフルエンザ（注意報レベル）	4,019	20.30	1.78	24,027	4.86
RSウイルス感染症	14	0.12	0.70	858	0.27
咽頭結膜熱	55	0.46	1.31	1,070	0.34
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	594	4.95	1.02	8,101	2.58
感染性胃腸炎	722	6.02	1.18	12,074	3.85
水痘	72	0.60	1.31	894	0.28
手足口病（警報レベル）	350	2.92	0.78	8,617	2.75
伝染性紅斑	20	0.17	1.43	2,806	0.89
突発性発しん	41	0.34	1.08	872	0.28
ヘルパンギーナ	6	0.05	1.20	193	0.06
流行性耳下腺炎	2	0.02	0.18	100	0.03
急性出血性結膜炎	0	0.00	-	16	0.02
流行性角結膜炎	8	0.31	0.62	438	0.63
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	13	0.03
無菌性髄膜炎	2	0.13	0.67	16	0.03
マイコプラズマ肺炎	48	3.20	1.00	1,090	2.27
クラミジア肺炎	0	0.00	-	4	0.01
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	4	0.01

※新型コロナウイルス感染症について、現在、警報・注意報の基準値は設定されていません。